

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（平成28年1月14、15日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	174,955	73.2	過去2番目
ハクチョウ類	12,974	5.4	過去9番目
カ モ 類	51,157	21.4	過去13番目
計	239,086	100.0	過去4番目

※ この調査は昭和44年度から実施している。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カ モ 類	計
平成28年1月14、15日	174,955	12,974	51,157	239,086
平成27年1月15日	187,023	21,219	62,631	270,873
増 減	▲ 12,068	▲ 8,245	▲ 11,474	▲ 31,787

3 主な確認地

(1) ガン類

			昨年の羽数
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	83,039 羽	94,704
蕪栗沼	(大崎市田尻)	77,613 羽	74,976
化女沼	(大崎市)	7,507 羽	13,008

(2) ハクチョウ類

伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	1,745 羽	2,656
直沢大溜池	(大和町)	808 羽	1,060
大沼	(仙台市)	628 羽	1,200

(3) カモ類

伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	4,897 羽	3,069
旧北上川	(石巻市)	2,800 羽	1,550
松島湾	(松島町)	2,492 羽	3,571

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地512か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 114人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

暖冬の影響で北に留まっており、宮城県まで南下していないことから、前年度より飛来数が減少している。